



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月8日

上場会社名 株式会社遠藤製作所 上場取引所 東
 コード番号 7841 URL https://endo-mfg.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 大史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部部长 (氏名) 小寺 卓 TEL 0256-63-6111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	4,991	8.7	232	4.4	246	△18.1	109	△19.2
2025年12月期第1四半期	4,591	6.0	222	△53.4	301	△38.2	135	△61.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △79百万円 (—%) 2025年12月期第1四半期 △405百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	12.46	—
2025年12月期第1四半期	15.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	27,913	22,860	81.9
2025年12月期	27,975	23,297	83.3

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 22,860百万円 2025年12月期 23,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,900	7.4	450	△36.3	500	△39.8	400	△28.4	45.52
通期	21,000	15.1	1,150	12.0	1,250	8.9	1,000	66.4	113.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	9,441,800株	2025年12月期	9,441,800株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	654,378株	2025年12月期	654,378株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	8,787,422株	2025年12月期 1 Q	8,774,922株

(注) 期末自己株式には、役員株式給付信託 (BBT-RS) 制度の信託口が所有する当社株式が含まれております (2026年12月1Q 143,200株、2025年12月1Q155,700株)。また、役員株式給付信託 (BBT-RS) 制度の信託口が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2026年12月期1Q143,200株、2025年12月期1Q155,700株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年までの賃上げの効果等により内需主導による緩やかなプラス成長が続いているものの、中東情勢の影響を受け原油価格が上昇しており、今後も、不安定な状況は継続し極めて厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは安定した製品の供給を維持できるよう生産能力の強化を実施し、生産の効率化による原価低減に努めるとともに、新規受注に資する設備投資を実施いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、メタル事業においては減収となったものの、ファインプロセス事業において増収となり、49億91百万円（前年同期比8.7%増）となりました。利益面に関しては、為替の影響や中東情勢による原油高等の影響はあったものの、増収により、営業利益2億32百万円（同4.4%増）となりました。経常利益につきましては、前年同期に補助金等の収入があったため、2億46百万円（同18.1%減）と減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益1億9百万円（同19.2%減）となりました。セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

（ファインプロセス事業）

ファインプロセス事業につきましては、ゴルフ分野及び医療機器分野、航空機分野の各分野において、出荷が堅調に推移したこと等により、売上高は、24億64百万円（同27.1%増）の増収となりました。利益面につきましては、円安基調の継続による仕入価格の高騰や中東情勢の影響を受けた輸送費の高騰等の影響があり、営業利益1億91百万円（同9.9%減）となりました。

（メタル事業）

メタル事業につきましては、メタルスリーブ分野において、米国の関税政策及び主要取引先の製造拠点整理等の影響があり、売上高は、25億27百万円（同4.7%減）となりました。利益面につきましては、メタルスリーブ分野及び日本国内鍛造における受注減少の影響があり、営業利益2億29百万円（同25.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、279億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。

流動資産は、167億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少いたしました。この主な要因は、電子記録債権、受取手形及び売掛金、商品及び製品が減少したこと等によるものであります。固定資産は、111億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。この主な要因は、建設仮勘定及び投資有価証券、無形固定資産が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、50億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億74百万円増加いたしました。

流動負債は、33億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、16億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円増加いたしました。この主な要因は、繰延税金負債及び役員株式給付引当金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、228億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億36百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定及び利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月13日の決算短信で発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,389,467	7,860,870
受取手形及び売掛金	3,167,561	2,846,974
電子記録債権	894,793	549,592
有価証券	999,437	999,738
商品及び製品	1,119,225	1,091,326
仕掛品	1,250,039	1,251,025
原材料及び貯蔵品	1,829,686	1,987,872
その他	242,436	196,031
貸倒引当金	△22,793	△17,818
流動資産合計	16,869,856	16,765,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,430,828	3,308,731
機械装置及び運搬具（純額）	2,338,884	2,216,956
工具、器具及び備品（純額）	249,580	237,676
土地	2,041,959	2,018,528
建設仮勘定	970,198	1,257,273
有形固定資産合計	9,031,452	9,039,166
無形固定資産		
121,537		125,593
投資その他の資産		
投資有価証券	941,010	977,342
投資不動産（純額）	159,509	159,509
退職給付に係る資産	614,649	609,460
繰延税金資産	218,958	217,279
その他	18,754	19,221
投資その他の資産合計	1,952,883	1,982,813
固定資産合計	11,105,872	11,147,573
資産合計	27,975,728	27,913,187

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,713,488	1,963,142
短期借入金	79,404	54,404
未払法人税等	154,653	152,003
未払金及び未払費用	604,920	536,984
賞与引当金	147,429	340,370
その他	354,641	311,292
流動負債合計	3,054,536	3,358,197
固定負債		
長期借入金	16,145	15,044
繰延税金負債	623,189	716,854
退職給付に係る負債	824,847	780,722
役員株式給付引当金	83,505	104,602
その他	76,413	77,303
固定負債合計	1,624,100	1,694,527
負債合計	4,678,637	5,052,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,290,934	1,290,934
利益剰余金	15,686,178	15,438,454
自己株式	△327,997	△327,998
株主資本合計	17,890,904	17,643,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,279	158,117
為替換算調整勘定	5,440,351	5,191,317
退職給付に係る調整累計額	△172,443	△132,151
その他の包括利益累計額合計	5,406,186	5,217,283
純資産合計	23,297,091	22,860,462
負債純資産合計	27,975,728	27,913,187

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）
売上高	4,591,102	4,991,801
売上原価	3,826,996	4,253,443
売上総利益	764,105	738,357
販売費及び一般管理費	541,675	506,053
営業利益	222,430	232,304
営業外収益		
受取利息	12,540	7,945
受取配当金	226	811
投資不動産賃貸料	2,826	2,859
為替差益	—	12,766
その他	107,690	13,644
営業外収益合計	123,283	38,028
営業外費用		
支払利息	1,042	621
持分法による投資損失	9,531	10,301
投資不動産賃貸費用	276	642
投資事業組合運用損	1,538	6,517
固定資産売却損	10,768	—
為替差損	18,868	—
その他	2,305	5,429
営業外費用合計	44,330	23,511
経常利益	301,383	246,820
税金等調整前四半期純利益	301,383	246,820
法人税、住民税及び事業税	118,269	58,784
法人税等調整額	47,531	78,535
法人税等合計	165,801	137,320
四半期純利益	135,581	109,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	135,581	109,500

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）
四半期純利益	135,581	109,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,345	19,838
為替換算調整勘定	△549,855	△249,033
退職給付に係る調整額	△339	40,291
その他の包括利益合計	△540,849	△188,903
四半期包括利益	△405,267	△79,403
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△405,267	△79,403
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	270,346千円	275,393千円

（セグメント情報等の注記）

I. 前第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,938,830	2,652,271	4,591,102	—	4,591,102
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客に対する売上高	1,938,830	2,652,271	4,591,102	—	4,591,102
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	244,653	244,653	△244,653	—
計	1,938,830	2,896,925	4,835,755	△244,653	4,591,102
セグメント利益	212,148	306,301	518,450	△296,019	222,430

（注） 1. セグメント利益の調整額△296,019千円には、セグメント間取引の消去△61,392千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234,627千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間（自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,464,532	2,527,268	4,991,801	—	4,991,801
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客に対する売上高	2,464,532	2,527,268	4,991,801	—	4,991,801
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	293,049	293,049	△293,049	—
計	2,464,532	2,820,318	5,284,850	△293,049	4,991,801
セグメント利益	191,233	229,534	420,767	△188,463	232,304

（注） 1. セグメント利益の調整額△188,463千円には、セグメント間取引の消去△5,292千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△183,170千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。